

校長室の窓から

兵庫県立三木高等学校長 前田 哲男

2018 No.4 2018.9.27

前回の「校長室の窓から」からしばらく時間が過ぎてしまいましたが、9月末のこの時期に、2つの事柄について、ご紹介をしたいと思います。一つ目は、2学期から本校に着任頂きました新しいALTの先生についてです。

本校は、これまでの外国語教育、グローバル教育への取組に対して評価を頂き、2名のALTの先生を配置頂いておりましたが、この度、3人目のALTを新たに配置して頂くこととなりました。国際総合科という専門学科を持ち、ひょうごスーパーハイスクール事業指定校にも指定されたことへの期待の意味があるのではないかと理解しておりますが、非常にありがたいと感謝しております。

この度ご着任頂いたのは、Thomas Baranski先生で、我々はトム先生と呼びしております。先生のご専門は、フランス語とドイツ語です。本校がフランスの学校と交流を開始したこともあり、英語の他、フランス語の授業もお手伝い頂いております。三木北高校と兼務をしながらの勤務でお忙しいところですが、本校のグローバル教育に新たなエネルギーを与えて下さっています。



2つめは、9月15日～23日の期間に実施しましたフランス研修についてです。この研修は、今回が第1回目であり、フランスのクロミエ市にあるクロミエ総合高校と相互訪問を隔年で行うというものです。フランスへの研修を行う学校は他にもありますが、フランスの1家庭に1名ずつホームステイするというスタイルの交流を行う学校は、兵庫県立高校では本校だけではないかと思えます。

初めてということもあり、また出発直前に関西国際空港の台風被害が起こるというアクシデントもあり、出発するまでが大変でしたが、クロミエ総合高校との交流が始まってからは、私の予想をはるかに超えた成果を出せたと確信しております。本校生徒の適応能力と、コミュニケーション能力に感心すると共に、全力で我々を受け入れ、もてなして下さったクロミエ総合高校の生徒の皆様、教職員の皆様、そしてホストファミリーの皆様には、十分な感謝の言葉が見当たらないほどの感謝を感じております。来年は、本校が受け入れる番です。クロミエ総合高校の皆様にご満足していただけるよう、全力で準備を始めたいと思います。何枚か、写真を紹介します。



凱旋門にて



フォンテーヌブロー宮殿にて



本校生徒によるプレゼン



休憩時間での語らい



送別会での記念写真



別れの朝